



55年前、始まりは左官職人の集まりからでした。
時代のニーズに敏感に、柔軟な発想で事業展開します。

代表取締役社長 **袖長 孝則さん**

東京オリンピックをきっかけに高度経済成長期に集中的に整備された日本のインフラが50年経過し、「つくる時代」から「つかう時代」を迎えています。建設業の業務も新設から維持・補修へと変化しています。建物においても今あるものの価値を生かすニーズが高まっています。当社では新設、新築工事で培ってきた知恵と技術力を生かし、インフラメンテナンス、リノベーションの分野まで柔軟に事業を展開しています。ニーズは変化していますが「地域の暮らしを守る」建設業としての役割はこれからも変わることはないでしょう。



従来の業態にとらわれない柔軟な発想で設計・提案・施工までをワンストップで請負います。

主な業務内容

土木分野では道路、橋梁、河川工事など公共土木工事全般を、建築分野では建築工事全般、戸建て注文住宅、住宅・店舗リノベーションの設計・施工、インフラメンテナンス分野ではコンクリート構造物を中心とした橋梁、農業水利施設耐震・補修工事の調査・設計・施工で多様なニーズにお応えします。

PP工法(RC橋脚巻きたて補強工法)

PP工法は、ポリマーセメントモルタルによるコンクリート構造物の補修・補強工法で、建築限界や河積阻害など施工が制約される場所で真価が発揮される増厚工法です。



ASモルタルD(高靱性)工法

高靱性材料【複数微細ひび割れ型繊維補強セメント複合材料：HPFRCC】である「ASモルタルD」を用い、優れた接着性で既存構造物と一体化し、耐摩耗性や水密性に優れたコンクリート構造物を劣化要因から守ります。

